

5・6年が、栃木工業高校生による「プログラミング出前講座」を体験しました。

7月9日(土)、栃木工業高校電子情報科の生徒さん7名を講師に招いて、「～スカイベリージャムレシピ～プログラミング出前講座」を体験しました。

栃木工業高のみなさんは、毎年栃木市内の小学生を対象に講座を実施しているそうですが、下野市内の小学校で実施するのは初めてで、しかも、今年度第1回目の出前講座に本校を選んでくれたそうです。

第1部の「キーボードの基本」「プログラミング・はじめのいっぽ編」では、コマンドや簡単なプログラムを打ち込んで、LEDをつけたり消したり、順番に点滅させたりする体験をしました。

プログラミングになれてきたところで、第2部「ゲーム編」が始まりました。

たった7行のプログラムで、岩にぶつからないように川を下っていく「かわくだりゲーム」を作成することができます。

高校生に教えてもらいながら打ち込んだプログラムでひたすらゲームを楽しむ児童、岩を多くして難易度を高くする児童、BGMもつけてみる児童など、個性の垣間見えるひとときでした。

【この様子は栃木工業高校のHPでも、紹介されました。】

URL：http://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigikogyo/nc2/index.php?key=johidvplt-643#_643

